

# 事業概要

2024

令和6年度

公立八鹿病院

# 公立八鹿病院 基本理念

『私たちは、地域中核病院として、医の倫理を基本に、質の高い医療と優れたサービスをもって、住民の健康を守り、地域の発展に尽くします。』

## 【行動指針】

### 1. 患者さん中心の医療

私たちは、患者さんの人権の尊重と人間愛を基本に、説明と同意による患者さん中心の医療を目指します。

### 2. サービスの提供

医療の安全性を高め、心のこもった思いやりのある医療の提供に努めます。

### 3. 医療水準の向上

質の高い医療を提供するために、私たちは日々研鑽に励み、医療水準の向上に努めます。

### 4. 地域への貢献

私たちは、地域医療機関との連携を密にし、疾病予防と急性期から慢性期までの一貫した医療を行い、地域の人達が安心して暮らせる社会作りに貢献します。

### 5. 救急医療

救急医療を積極的に推進します。

### 6. 健全経営

公的病院として、地域に必要とされる病院となるために、効率的な管理運営を行い、健全経営に努めます。

# 目 次

## I 現況

1. 病院の概要	1 頁
2. 病院組合構成市町と位置図	2
3. 診療概要	3
4. 機関指定等	4
5. 施設認定	4
6. 病院年表	5
7. 病院施設の概要	7
8. 組織図	8
9. 職員数（年度別）	9
10. 主要医療機器	10

## II 業務の状況

1. 入院患者数	11
2. 外来患者数	12
3. 地域別患者数（入院）	13
4. 地域別患者数（外来）	14
5. 年代別患者数（入院）	15
6. 年代別患者数（外来）	15
7. 救急患者数	16
8. 手術件数	17
9. 分娩件数	17
10. 人工透析件数	17
11. 内視鏡件数	18
12. 薬剤調剤・調製・服薬指導件数	18
13. 検査件数	19
14. 放射線撮影等件数	19
15. リハビリテーション単位数	20
16. 給食数	21
17. 栄養指導件数	21
18. 人間ドック利用件数	21

## III 経営の状況

1. 病院事業損益計算書（年度別）	22
2. 診療行為別収入分布（令和5年度）	23
3. 各種経営比率	24

# I 現況

## 1. 病院の概要

### 沿革

公立八鹿病院の前身は、八鹿町の伝染病隔離病舎の一部を転用し、昭和21年10月に開設された日本医療団八鹿病院であったが、昭和24年8月、日本医療団の解散に伴い、八鹿町国民健康保険直営の公立八鹿病院となる。

昭和32年4月、八鹿町・養父町・大屋町・関宮町・村岡町・和田山町の6町により、国民健康保険八鹿病院組合を組織し、病院経営を八鹿町から移管し病院整備を図る。

同年8月、組合の名称を現在の公立八鹿病院組合に変更。昭和34年3月、和田山町が病院組合を脱退し5町による経営となる。

昭和46年度から3か年計画により、病棟及び外来診療棟、手術・中材室等の増改築事業を行ったが、それ以降も患者数の増加が著しく、昭和51年度に病院整備計画を策定、同整備計画により昭和52年度を初年度とし、栄養棟の新築、中央検査室の拡張整備、病棟増築を順次施行、昭和59年度に管理棟の新築及び駐車場の拡張整備を行い、完了する。

その後も診療棟等の増改築を行い、平成8年7月には東館（病棟50床、地域福祉センター、透析室）が完成し、病床数383床となる。

この間、村岡病院の移転新築事業計画を機に平成2年4月から美方町が病院組合に加入。市町村合併により平成16年には養父市、平成17年には香美町が誕生し、1市1町による病院組合組織となった。

平成4年4月には、看護専門学校を開校、同年11月には老人保健施設、平成5年2月南但訪問看護センター、平成10年8月には朝来訪問看護ステーション、平成13年4月には居宅介護支援事業所をそれぞれ開設し、病院施設だけでなく教育及び介護・福祉施設の拡充も進めた。

病院施設の老朽化により平成14年6月に公立八鹿病院現地新築整備事業に着手、平成19年9月に現在の施設がグランドオープンし、病床数420床となる。平成26年5月に南但訪問看護センター日高サテライトを、その後関宮サテライトを開設、朝来訪問看護ステーションを朝来サテライトに変更し広範囲にわたる地域の在宅療養に対応している。

平成27年1月には地域包括ケア病棟50床が認可。平成30年10月には一般・療養病床を各20床ずつ減床し、病床数380床とした。その後、令和2年11月には病棟移転事業として回復期リハビリテーション病棟と療養病棟をそれぞれ移転し、病棟環境の改善に努めた。

また、新型コロナウイルス感染症の発生以降、発熱等診療・検査医療機関、新型コロナウイルス感染症協力医療機関の指定を受け、さらに令和4年度には新型コロナ入院患者の治療のため、医療体制の一層の充実を図ることで新型コロナウイルス感染症重点医療機関に指定され、9西病棟として最大6床確保するなど地域住民が安心して医療を受けられるよう対応してきた。

当院は、保健・医療・福祉を包括する西南但馬地域における地域中核病院としての役割を担うよう努めている。

## 2. 病院組合構成市町と位置図



(名称)	(所在地)	(電話)
<b>公立八鹿病院</b>	兵庫県養父市八鹿町八鹿1878番地1	079-662-5555

### [附帯施設]

公立八鹿病院老人保健施設	兵庫県養父市八鹿町下網場413番地	079-662-2355
南但訪問看護センター	兵庫県養父市八鹿町下網場411番地	079-662-3344
南但訪問看護センター 関宮サテライト	兵庫県養父市関宮193番地	079-663-5560
南但訪問看護センター 朝来サテライト	兵庫県朝来市立野172番地10	079-677-1956
南但訪問看護センター 日高サテライト	兵庫県豊岡市日高町奈佐路51番地	0796-21-9076
公立八鹿病院居宅介護支援事業所	兵庫県養父市八鹿町八鹿1878番地1	079-662-5555
公立八鹿病院看護専門学校	兵庫県養父市八鹿町下網場381番地1	079-662-6693

### [関連病院]

<b>公立村岡病院</b>	兵庫県美方郡香美町村岡区村岡3036番地1	0796-94-0111
---------------	-----------------------	--------------

### [附帯施設]

むらおか訪問看護ステーション	兵庫県美方郡香美町村岡区村岡3036番地1	0796-94-0662
----------------	-----------------------	--------------

### 3. 診療概要

院長 西村 正樹  
 院長補佐 元津 康彦  
 副院長 福森 豊和 小山 司 西田 勝浩 林 行雄 角田 誠

診療科目	内科	呼吸器科	循環器科	消化器内科	精神神経科
	脳神経内科	脳神経外科	胃腸科	小児科	外科
	乳腺外科	緩和ケア科	整形外科	皮膚科	泌尿器科
	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	リハビリテーション科	
	放射線科	麻酔科	救急科	総合診療科	歯科口腔外科

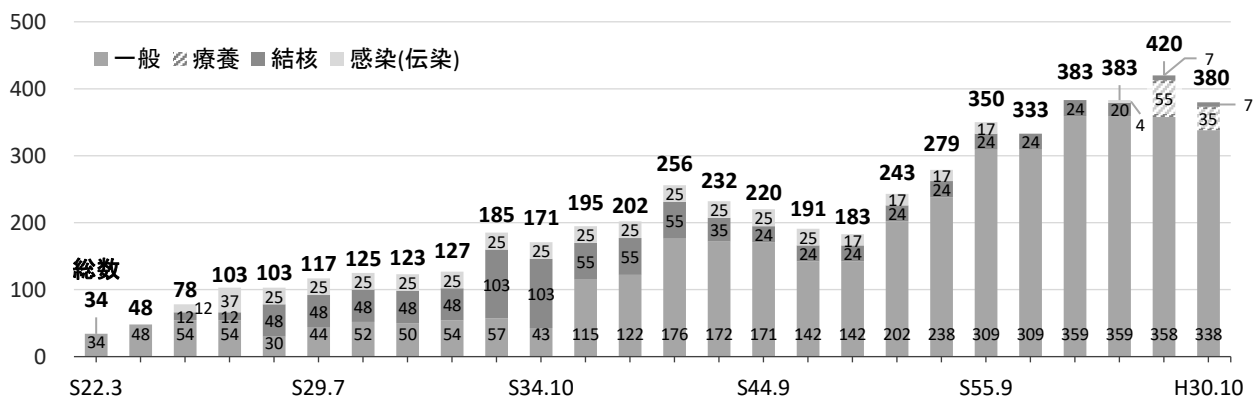
一般診療時間	土曜・日曜・祝日を除く毎日				
	受付時間	[予約なし]	午前8時から午前11時まで		
		[予約]	午前8時から午後4時まで		
診療時間	午前8時30分から				

法的資格	地方公営企業法財務規定等適用
------	----------------

認定事項	入院料	一般病床	急性期一般入院料1 障害者施設等10対1入院基本料 回復期リハビリテーション病棟入院料1 地域包括ケア病棟入院基本料2 緩和ケア病棟入院料2
		療養	療養病棟入院基本料1
		結核	結核病棟10対1入院基本料

許可病床数	<b>総数</b>	<b>380床</b>	
	一般	338床	うち障害者 38床・回復期リハ 50床・地域包括ケア 92床・緩和ケア 20床
	療養	35床	
	結核	7床	

【病床数の推移】



#### 4. 機関指定等

- 健康保険法指定医療機関
- 母体保護法指定医
- 労災保険指定病院
- 第二種感染症指定医療機関(結核)
- 生活保護法指定医療機関
- 未熟児指定養育医療機関
- 原爆被爆者一般疾病医療機関
- 病院群輪番制病院
- 助産施設(児童福祉施設)
- 災害拠点病院指定
- 救急病院(兵庫県知事による認定)
- へき地中核病院指定
- 指定自立支援医療機関  
(育成医療・更生医療・精神通院医療)
- 臨床研修病院指定
- 日本医療機能評価機構病院機能評価  
「一般病院2」「リハビリテーション病院(副機能)」認定
- 指定障害福祉サービス(療養介護)
- 兵庫県「がん診療連携拠点病院に準ずる病院」指定
- 地域医療支援病院
- 兵庫DMAT指定病院
- 国民健康保険医療取扱機関

#### 5. 施設認定

- ◆ 日本内科学会認定教育関連病院
- ◆ 日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設
- ◆ 日本臨床細胞学会施設
- ◆ 日本医学放射線学会放射線科専門医修練協力機関
- ◆ 日本整形外科学会専門医制度研修施設
- ◆ 日本脳ドック学会認定施設
- ◆ 日本口腔外科学会専門医制度准研修施設
- ◆ 日本周産期・新生児医学会周産期新生児専門医補完研修施設
- ◆ 日本周産期・新生児医学会周産期母体・胎児専門医補完研修施設
- ◆ 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ◆ 日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ◆ マンモグラフィ検診施設画像認定施設
- ◆ 日本消化器病学会認定施設
- ◆ 画像診断管理認証施設

## 6. 病院年表

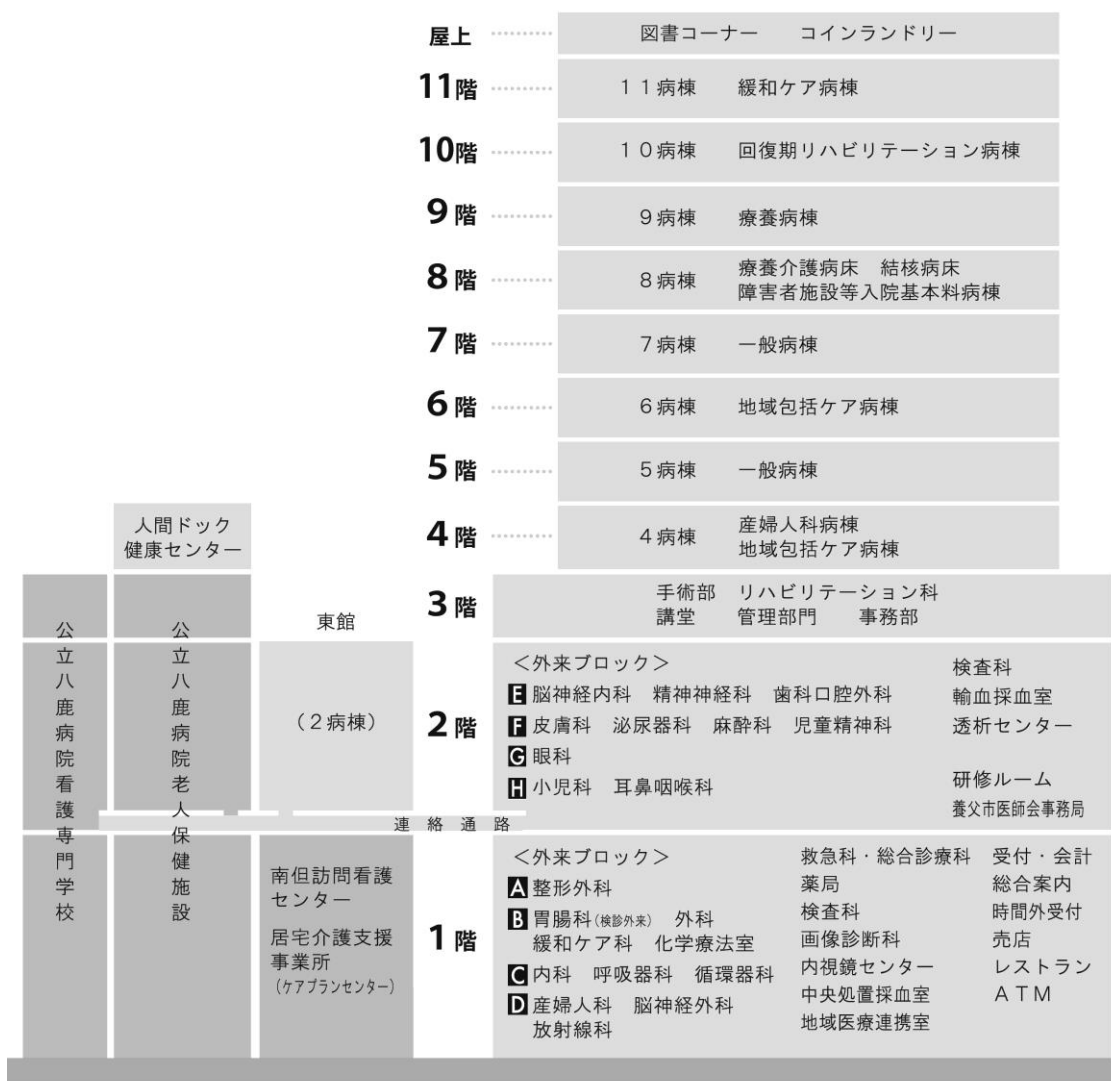
昭和21年	10月	八鹿町の伝染病隔離病舎の一部を転用、日本医療団八鹿病院として開設
昭和24年	8月	日本医療団の解散に伴い、八鹿町国民健康保険直営の公立八鹿病院となる (昭和24年12月26日許可)
昭和26年	7月	八鹿町外17ヶ町村養美伝染病院組合が組織される
昭和29年	9月	八鹿町立国民健康保険小佐診療所を開設
昭和31年	4月	公立八鹿病院附属村岡診療所を開設
昭和32年	4月	◎八鹿町・養父町・大屋町・関宮町・村岡町・和田山町の6か町により国民健康保険八鹿病院組合を組織し、病院経営を八鹿町より移管する ◎八鹿町立国民健康保険小佐診療所を公立八鹿病院附属小佐診療所として開設
昭和32年	8月	国民健康保険八鹿病院組合を公立八鹿病院組合に名称変更
昭和34年	3月	和田山町 組合脱退
	6月	二病棟・診療棟・栄養棟増築(一般57床・結核103床・伝染25床 計185床)
昭和36年	2月	三病棟増築(一般115床・結核55床・伝染25床 計195床)
	6月	管理棟・検査棟増築
昭和37年	10月	公立八鹿病院附属村岡診療所を公立八鹿病院村岡分院として開設(一般25床)
昭和38年	4月	公立八鹿病院附属准看護婦養成所を設置
昭和40年	3月	公立八鹿病院附属小佐診療所を廃止
	8月	四病棟増築(一般176床・結核55床・伝染25床 計256床)
昭和42年	10月	公立八鹿病院村岡分院を公立八鹿病院組合立村岡病院に名称変更
昭和44年	7月	養美伝染病院組合を解散し、経営を公立八鹿病院組合に移管
昭和45年	5月	会議室棟増築
昭和47年	4月	伝染病棟増築(17床)
	8月	六病棟・結核病棟・物療棟・解剖棟・ボイラー棟増築 (一般202床・結核24床・伝染17床 計243床)
昭和49年	6月	手術室・X線室・中材室・外来診療棟改築
	7月	村岡病院増床(一般40床)
昭和51年	1月	病床増築及び病室改装(一般238床・結核24床・伝染17床 計279床)
昭和52年	6月	医事業務電算システム導入
昭和53年	3月	栄養棟・外来診療室等増築
	5月	旧栄養棟を中央検査室に改築
	12月	C T室新設(全身用C Tスキャン購入)
昭和55年	9月	病棟増築(一般309床・結核24床・伝染17床 計350床) コバルト室・人工腎臓・新生児センター・未熟児センター新設
昭和59年	2月	伝染病棟 廃止
昭和60年	3月	管理棟新築(看護婦宿舍含む)
	4月	総合病院 承認
	9月	外来診療棟増改築
昭和62年	1月	結核病棟新築及び外来診療棟増改築
平成元年	1月	ラジウム棟増改築
平成 2年	2月	透析棟増改築
	4月	美方町 組合加入
平成 3年	3月	M R I室増改築(M R I購入)
	7月	村岡病院移転新築(一般50床)
平成 4年	4月	公立八鹿病院看護専門学校開校、院内保育所設置
	11月	公立八鹿病院老人保健施設開設(入所定数90名)
	12月	ドック室・病歴室新築(老健施設4F)



平成 5年	2月	南但訪問看護センター 開設
	3月	リハビリセンター、二・三・四病棟増築
	3月	リニアック室改築（リニアック購入）
	4月	看護専門学校学生宿舎 新築
平成 6年	2月	オーダーリングシステム 導入
	4月	へき地中核病院 指定
	6月	巡回車による超音波検診開始
平成 7年	3月	R I ・手術室棟増築
平成 8年	7月	七病棟・地域福祉センター・透析室増築（一般359床・結核24床 計383床）
	10月	災害拠点病院 指定
平成10年	8月	朝来訪問看護ステーション 開設
平成11年	4月	第二種感染症指定医療機関 指定（一般359床・結核20床・感染4床 計383床）
平成13年	4月	居宅介護支援事業所 開設
	8月	回復期リハビリテーション病棟（50床） 認可
平成14年	1月	老人保健施設増床（入所定数98名）
	6月	公立八鹿病院現地新築整備事業 工事着工
平成15年	10月	臨床研修病院 指定
平成16年	4月	病院機能評価 認定
	4月	養父市誕生により1市2町の構成となる（養父市・村岡町・美方町）
	11月	公立八鹿病院現地新築整備事業 第1期工事完成 （一般358床・療養55床・結核7床 計420床）
平成17年	4月	香美町誕生により1市1町の構成となる（養父市・香美町）
平成18年	9月	公立八鹿病院現地新築整備事業 第2期工事完成
平成19年	1月	電子カルテシステム 導入
	8月	公立八鹿病院現地新築整備事業 外構工事完了
	9月	〃 グランドオープン
平成22年	5月	病院機能評価リハビリテーション付加機能 認定
平成23年	4月	指定障害福祉サービス事業者（療養介護） 指定
	12月	兵庫県「がん診療連携拠点病院に準ずる病院」 指定
平成24年	11月	地域医療支援病院 承認
平成25年	6月	兵庫DMA T 指定病院 指定
平成26年	4月	D P C対象病院 指定
	5月	南但訪問看護センター日高サテライト 開設
	11月	〃 関宮サテライト 開設
平成27年	1月	地域包括ケア病棟（50床） 認可
	4月	朝来訪問看護ステーションを南但訪問看護センター朝来サテライトに変更
平成30年	10月	許可病床数変更（一般338床・療養35床・結核7床 計380床）
令和 2年	10月	発熱等診療・検査医療機関 指定
	11月	新型コロナウイルス感染症協力医療機関 指定
	11月	病棟移転事業（療養病棟 10病棟から9病棟へ移転）
	12月	〃 （回復期リハビリテーション病棟 2病棟から10病棟へ移転）
令和3年	1月	電子カルテシステム 更新
	3月	新型コロナウイルスワクチン「個別接種」開始
令和 4年	4月	新型コロナウイルス感染症重点医療機関 指定
令和 5年	12月	病棟機能転換（4病棟 急性期病棟から地域包括ケア病棟へ）

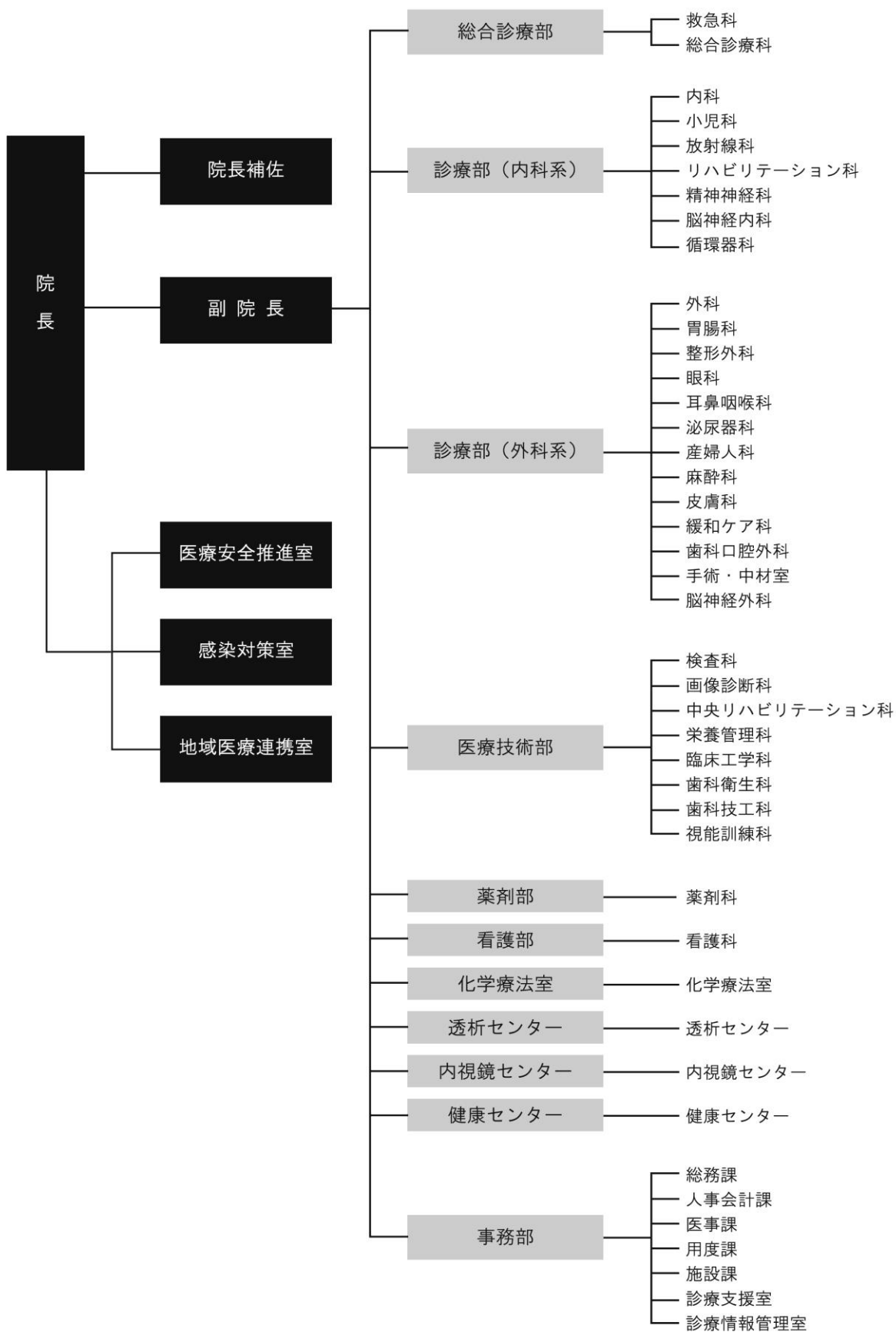
## 7. 病院施設の概要

(R6.4.1)



使用区分			面積 (㎡)
本館	病棟部門	一般・結核・回復期リハ(4~10病棟)	11,386.78
		療養(9病棟)、緩和ケア(11病棟)	
	外来部門	外来	3,322.14
		救急	336.16
	中央診療部門	画像診断(放射線診断・高エネ治療・RI検査)	1,447.16
		検査(検体・病理・霊安・解剖・生理・内視鏡)	936.47
		手術	1,276.39
		リハビリテーション	664.10
		人工透析	799.44
	供給部門	薬剤・中材・給食・用度・機械室・電気	3,159.94
管理部門	管理・事務・講堂・会議室・売店・食堂・更衣室等	2,321.37	
廊下・ロビー・トイレ等		5,170.59	
本館合計			30,820.54
東館	病棟部門	(2病棟)	1,337.29
	福祉センター等		1,765.01
東館合計			3,102.30
老健4階	人間ドック・診療情報管理室等		1,574.91
総計			35,497.76

## 8. 組織図



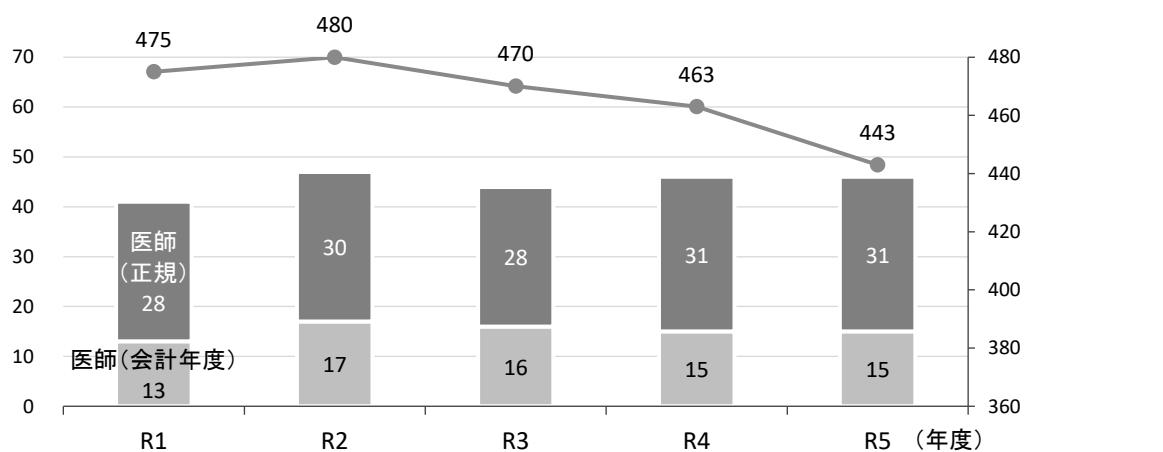
## 9. 職員数(年度別)

単位:人

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
医 師		28 (13)	30 (17)	28 (16)	31 (15)	31 (15)
医 療 技 術 職	薬 剤	12 (0)	12 (0)	12 (0)	13 (0)	13 (0)
	検 査	22 (2)	21 (2)	21 (2)	22 (2)	24 (1)
	放射線	12 (0)	13 (0)	13 (0)	13 (1)	13 (1)
	リハビリ	43 (0)	43 (0)	46 (0)	44 (0)	43 (0)
	栄 養	8 (1)	9 (1)	9 (1)	8 (1)	9 (1)
	その他	6 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)
	小 計	103 (4)	103 (4)	106 (4)	105 (5)	107 (4)
看 護 職	看護師	280 (24)	277 (26)	264 (27)	254 (25)	236 (32)
	准看護師	2 (2)	2 (2)	2 (2)	1 (2)	0 (2)
	小 計	282 (26)	279 (28)	266 (29)	255 (27)	236 (34)
行 政 職	事 務	24 (30)	25 (31)	27 (32)	26 (33)	26 (35)
	MSW	7 (0)	7 (0)	7 (0)	7 (0)	7 (0)
	小 計	31 (30)	32 (31)	34 (32)	33 (33)	33 (35)
技 能 労 務 職	介護員	16 (22)	17 (19)	19 (20)	21 (22)	18 (22)
	その他	15 (6)	19 (5)	17 (5)	18 (4)	18 (4)
	小 計	31 (28)	36 (24)	36 (25)	39 (26)	36 (26)
合 計		475 (101)	480 (104)	470 (106)	463 (106)	443 (114)

※ 上段:正規職員、下段()内:会計年度任用職員 ※ 3月末現在

【医師数(正規職員・会計年度任用職員)と職員数】



## 10. 主要医療機器

部門名	品名	メーカー名	規格	数量
放射線部門	一般撮影装置	富士フイルムメディカル	DR BENE0 Fx	1
		島津製作所	RAD speed Pro	1
	X線透視撮影装置	富士フイルムヘルスケア	CUREVISTA Open	1
			CUREVISTA Apex	1
	X線コンピュータ断層撮影装置(CT)	フィリップス	IQon Spectral CT	1
		GEヘルスケアジャパン	Light Speed VCT VISION	1
	磁気共鳴画像診断装置(MRI)	GEヘルスケアジャパン	SIGNA HDx 1.5T	1
		フィリップス	Ingenia 1.5T	1
	血管造影X線透視撮影装置	フィリップス	Azurion 7 C20	1
	放射線治療装置(リニアック)	キャノンメディカルシステムズ*	SYNERGY	1
	核医学画像診断装置(RI)	GEヘルスケアジャパン	Discovery NM630	1
	乳房撮影装置	フィリップス	MicroDose SI	1
	骨密度測定装置	GEヘルスケアジャパン	PRODIGY Advance	1
超音波診断装置	キャノンメディカルシステムズ*	Aplio a Verifla	2	
		Aplio 500	1	
移動型X線撮影装置	富士フイルムメディカル	DR CALNEO AQRO	1	
手術部門	デジタルX線外科用イメージ装置	GEヘルスケアジャパン	OEC One	1
	白内障手術装置	アルコン	Centurion vision system	1
	眼科手術顕微鏡	カルツァイスメディテック	OPMI Lumere I	1
	腹腔・胸腔ビデオスコープシステム	オリンパス	OTV-S7	1
	超音波吸引器	アムコ	CUSA Excel Plus	1
	2D腹腔鏡システム ビデオシステムセンター	オリンパス	OTV-S190	1
	超音波手術システム ソノサージジェネレーター	オリンパス		1
	高周波手術装置	エルベ	VIO300D	1
	超音波手術器 EESジェネレーター	ジョンソンエンドジョンソン	ジェネレーター GEN11	1
	内視鏡下鼻内OESビデオシステム	カルストルツ	telemcam SL II	1
	検査部門	超音波診断装置	キャノンメディカル	Aplio a Verifla
Aplio 500				1
GEヘルスケアジャパン			Aplio 400	1
			LOGIQ E9	1
			Voluson E8 Expert	1
フィリップス		iE33	1	
ホルター心電図解析装置		フクダ電子	SCM-900	1
脳波計		日本光電	EEG-1214	1
誘発電位・筋電図検査装置		日本光電	MEB-9204	1
全自動生化学分析装置		日本電子	JCA-BM6050	2
全自動血球測定装置		シスメックス	XR-3000	1
全自動血液凝固測定装置		シスメックス	CN-3000	1
全自動輸血検査装置		ハイオラット・ラボラトリーズ*	IH-500	1
自動遺伝子検査装置		東ソー	TRC Ready-80	1
リアルタイム濁度測定装置		栄研化学	Loopamp EXIA	1
全自動同定・薬剤感受性システム		ベックマンコールター	マイクロスキャン WalkAway 40 Plus	1
血液培養自動分析装置		日本ベクトン・ディッキンソン	BDバクテックFX	1
自動染色装置	サクラファインテックジャパン	Tissue-Tek Prisma	1	
自動包埋装置	サクラファインテックジャパン	Tissue-Tek VIP5Jr	1	
中央材料部門	低温プラズマ滅菌器	ジョンソンエンドジョンソン	ステラッド100S	2
			VSCR-G12	1
	高圧蒸気滅菌装置	サクラ精機	VSCR-G09	1
			VSCR-O09	1
	器具除染用洗浄器	三浦工業	RU-240HUW	1
RU-240HNW			2	
減圧沸騰式洗浄器	三浦工業	RQ-50E	1	
内視鏡部門	内視鏡システム	オリンパス	EVIS LUCERA ELITE	4
	高周波手術装置	エルベ	VIO3/APC03	1

## Ⅱ 業務の状況

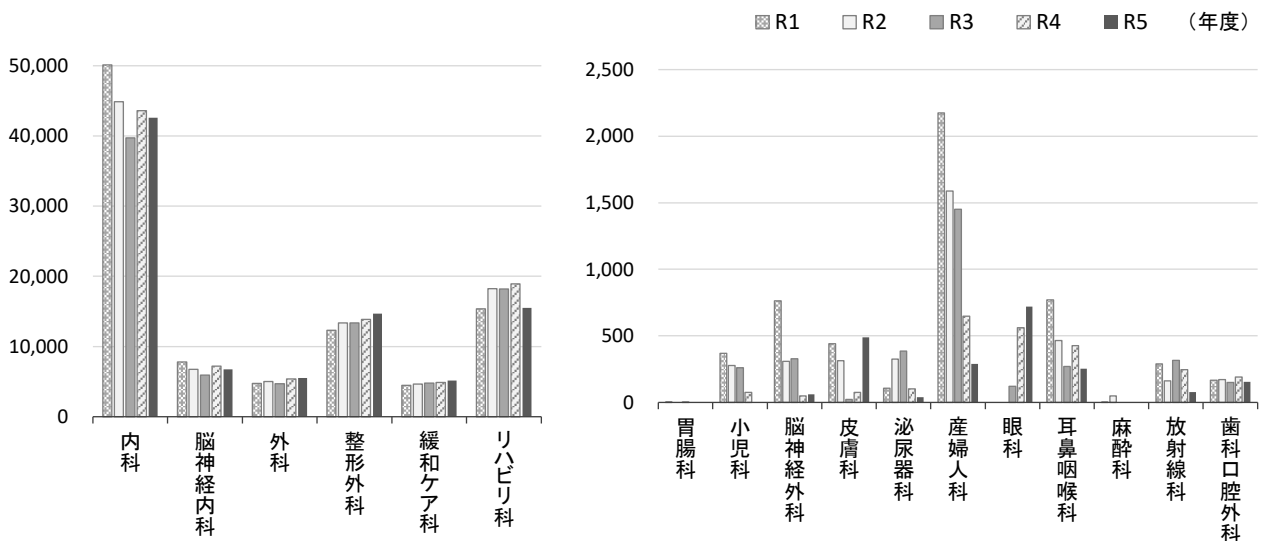
### 1. 入院患者数

単位:人

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均
内科	50,139	137.0	44,859	122.9	39,711	108.8	43,581	119.4	42,614	116.4
脳神経内科	7,791	21.3	6,761	18.5	5,906	16.2	7,212	19.8	6,749	18.4
胃腸科	3	0.0	0	0.0	2	0.0	0	0.0	0	0.0
小児科	369	1.0	277	0.8	260	0.7	76	0.2	0	0.0
外科	4,753	13.0	5,001	13.7	4,710	12.9	5,393	14.8	5,513	15.1
整形外科	12,318	33.7	13,340	36.5	13,362	36.6	13,876	38.0	14,697	40.2
脳神経外科	763	2.1	308	0.8	327	0.9	48	0.1	61	0.2
皮膚科	442	1.2	314	0.9	22	0.1	75	0.2	490	1.3
泌尿器科	107	0.3	325	0.9	386	1.1	102	0.3	39	0.1
産婦人科	2,174	5.9	1,589	4.4	1,451	4.0	648	1.8	289	0.8
眼科	0	0.0	0	0.0	121	0.3	560	1.5	719	2.0
耳鼻咽喉科	770	2.1	466	1.3	269	0.7	427	1.2	253	0.7
麻酔科	2	0.0	50	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
放射線科	290	0.8	163	0.4	315	0.9	245	0.7	78	0.2
歯科口腔外科	167	0.5	172	0.5	149	0.4	190	0.5	155	0.4
緩和ケア科	4,466	12.2	4,643	12.7	4,807	13.2	4,880	13.4	5,144	14.1
リハビリ科	15,377	42.0	18,240	50.0	18,183	49.8	18,912	51.8	15,514	42.4
合計	99,931	273.0	96,508	264.4	89,981	246.5	96,225	263.6	92,315	252.2
平均在院日数	24.8		24.3		22.4		24.2		24.8	

※令和4年12月～産婦人科分娩休止

#### 【入院患者数の推移】



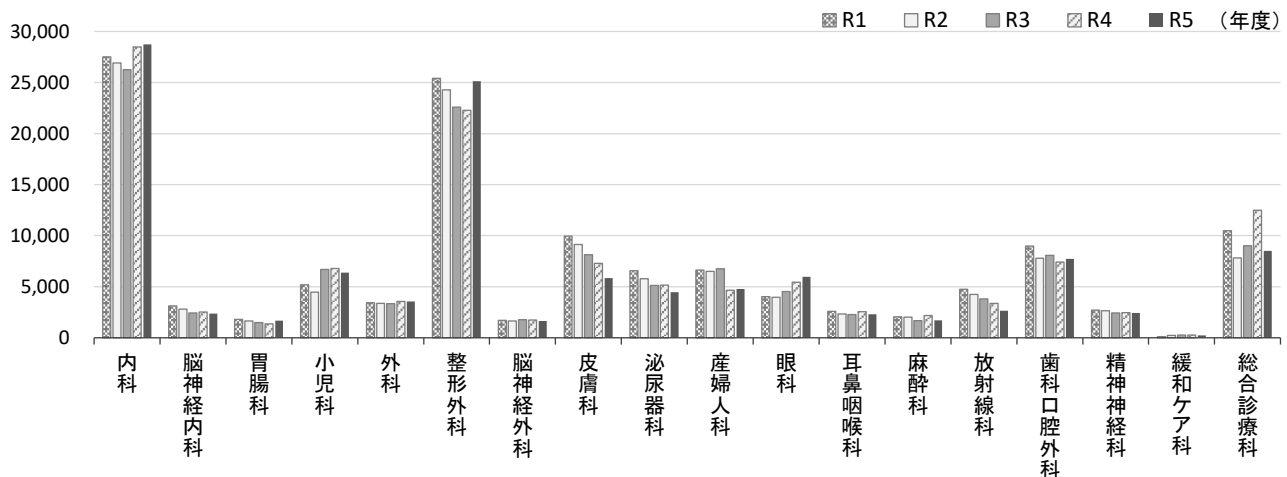
## 2. 外来患者数

単位:人

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均
内科	27,498	114.1	26,912	111.2	26,259	108.5	28,482	117.2	28,739	118.8
脳神経内科	3,118	20.8	2,813	18.3	2,418	17.1	2,515	10.7	2,368	10.1
胃腸科	1,799	7.6	1,638	6.8	1,486	6.2	1,370	5.8	1,661	7.1
小児科	5,198	26.9	4,475	21.1	6,691	27.6	6,782	28.0	6,372	26.3
外科	3,436	18.1	3,379	17.6	3,337	17.2	3,570	17.3	3,543	16.5
整形外科	25,405	105.4	24,266	100.3	22,578	93.3	22,275	91.7	25,141	103.9
脳神経外科	1,713	9.2	1,638	8.6	1,757	9.4	1,746	9.4	1,643	9.3
皮膚科	9,943	40.9	9,125	37.9	8,126	34.9	7,276	30.1	5,860	36.2
泌尿器科	6,565	27.5	5,796	24.0	5,133	21.3	5,142	21.2	4,462	18.9
産婦人科	6,637	34.4	6,494	33.8	6,748	34.8	4,662	24.2	4,772	19.8
眼科	4,031	25.0	3,969	20.6	4,521	20.4	5,424	23.5	5,987	25.8
耳鼻咽喉科	2,588	11.1	2,348	10.0	2,270	9.6	2,545	10.5	2,289	9.5
麻酔科	2,060	19.8	2,016	18.5	1,675	22.0	2,173	29.8	1,697	22.0
放射線科	4,746	19.7	4,260	17.6	3,810	16.0	3,380	13.9	2,652	11.0
歯科口腔外科	8,994	37.3	7,797	32.2	8,065	33.3	7,428	31.1	7,733	32.0
精神神経科	2,706	28.2	2,651	22.1	2,417	21.8	2,475	20.3	2,440	20.0
緩和ケア科	121	0.5	241	1.0	261	1.1	251	1.0	242	1.0
総合診療科	10,494	28.7	7,824	21.4	9,026	24.7	12,481	34.2	8,503	23.2
合計	127,052	527.2	117,642	486.1	116,578	481.7	119,977	493.7	116,104	479.8
診療日数	241		242		242		243		242	

※令和4年12月～産婦人科分娩休止

### 【外来患者数の推移】

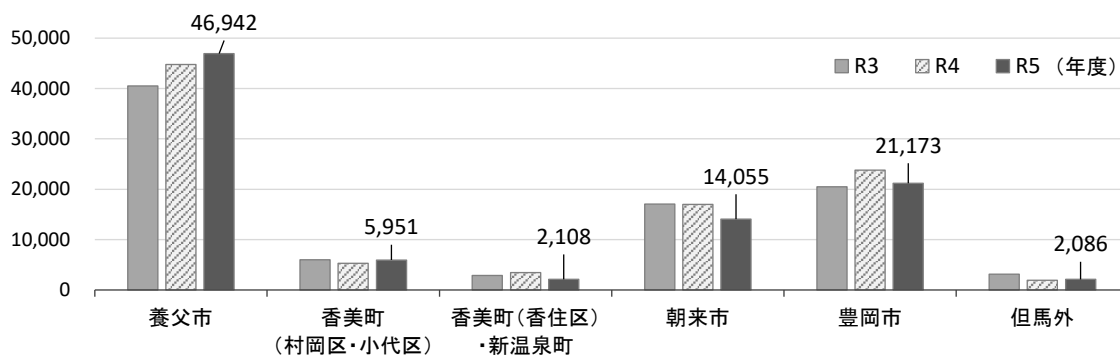


### 3. 地域別患者数(入院)

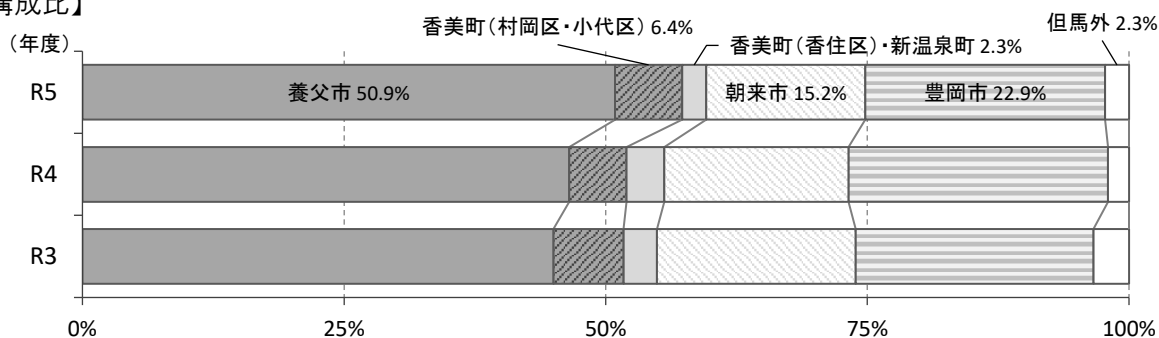
単位:人

			令和3年度		令和4年度		令和5年度	
			患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
構成市町内	養父市	八鹿地域	16,361	18.2%	19,168	19.9%	18,140	19.7%
		養父地域	11,169	12.4%	12,790	13.3%	13,731	14.9%
		大屋地域	6,830	7.6%	6,708	7.0%	7,007	7.6%
		関宮地域	6,135	6.8%	6,129	6.3%	8,064	8.7%
	小計	40,495	45.0%	44,795	46.5%	46,942	50.9%	
	香美町	村岡区	5,047	5.6%	4,114	4.3%	4,463	4.8%
		小代区	942	1.1%	1,168	1.2%	1,488	1.6%
小計		5,989	6.7%	5,282	5.5%	5,951	6.4%	
合計		46,484	51.7%	50,077	52.0%	52,893	57.3%	
その他市町(但馬)	香美町(香住区)		2,053	2.3%	1,450	1.5%	1,467	1.6%
	朝来市		17,052	19.0%	16,967	17.6%	14,055	15.2%
	豊岡市		20,464	22.7%	23,790	24.8%	21,173	22.9%
	新温泉町		809	0.9%	2,009	2.1%	641	0.7%
	合計		40,378	44.9%	44,216	46.0%	37,336	40.4%
但馬外	その他県内		1,569	1.7%	1,280	1.3%	1,187	1.3%
	他府県		1,550	1.7%	652	0.7%	899	1.0%
総計			89,981	100.0%	96,225	100.0%	92,315	100.0%

【患者数(入院)】



【構成比】



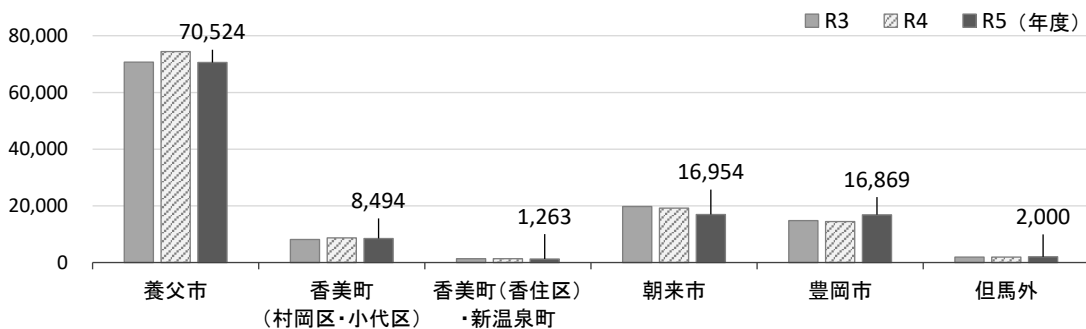


#### 4. 地域別患者数(外来)

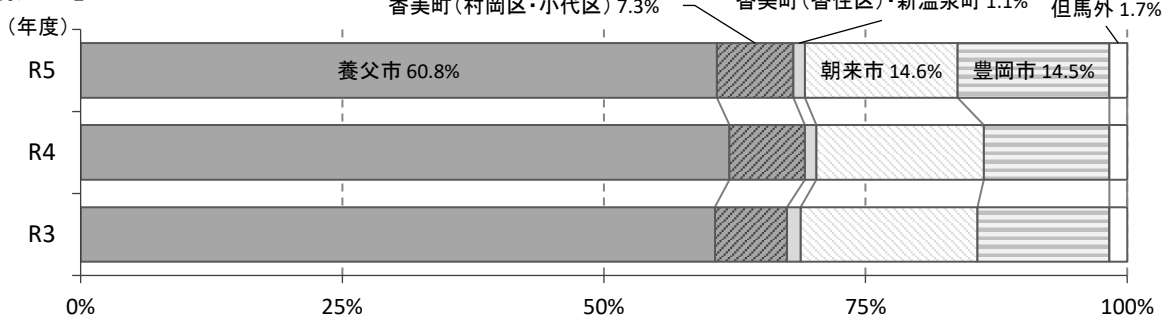
単位:人

			令和3年度		令和4年度		令和5年度	
			患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
構成市町内	養父市	八鹿地域	36,066	30.9%	38,609	32.2%	35,343	30.4%
		養父地域	17,147	14.7%	17,856	14.9%	17,849	15.4%
		大屋地域	9,146	7.9%	9,144	7.6%	8,786	7.6%
		関宮地域	8,310	7.1%	8,800	7.3%	8,546	7.4%
	小計	70,669	60.6%	74,409	62.0%	70,524	60.8%	
	香美町	村岡区	5,646	4.8%	6,022	5.0%	5,700	4.9%
		小代区	2,464	2.1%	2,636	2.2%	2,794	2.4%
小計		8,110	6.9%	8,658	7.2%	8,494	7.3%	
合計	78,779	67.5%	83,067	69.2%	79,018	68.1%		
その他市町(但馬)	香美町(香住区)		1,150	1.0%	1,107	0.9%	1,070	0.9%
	朝来市		19,715	16.9%	19,186	16.0%	16,954	14.6%
	豊岡市		14,735	12.6%	14,415	12.0%	16,869	14.5%
	新温泉町		259	0.3%	253	0.2%	193	0.2%
	合計		35,859	30.8%	34,961	29.1%	35,086	30.2%
但馬外	その他県内		779	0.7%	779	0.7%	924	0.8%
	他府県		1,161	1.0%	1,170	1.0%	1,076	0.9%
総計			116,578	100.0%	119,977	100.0%	116,104	100.0%

【患者数(外来)】



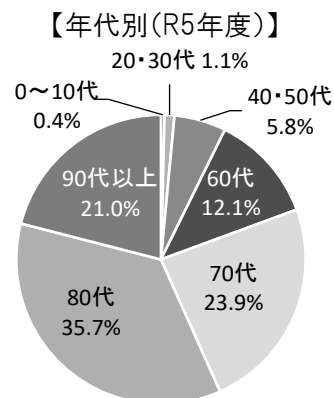
【構成比】



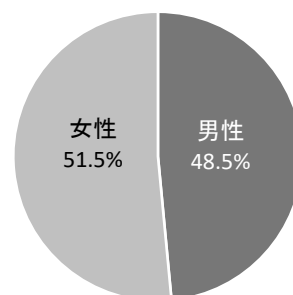
### 5. 年代別患者数(入院)

単位:人

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
10歳未満	274	0.3%	87	0.1%	12	0.0%
10代	119	0.1%	285	0.3%	336	0.4%
20代	944	1.1%	425	0.4%	382	0.4%
30代	1,666	1.9%	1,009	1.0%	630	0.7%
40代	1,479	1.6%	1,452	1.5%	1,540	1.7%
50代	4,991	5.5%	3,348	3.5%	3,798	4.1%
60代	11,100	12.3%	11,809	12.3%	11,187	12.1%
70代	22,270	24.8%	25,080	26.1%	22,028	23.9%
80代	32,304	35.9%	36,131	37.5%	32,981	35.7%
90代以上	14,834	16.5%	16,599	17.3%	19,421	21.0%
合計	89,981	100.0%	96,225	100.0%	92,315	100.0%
65歳以上(再掲)	75,606	84.0%	84,929	88.3%	80,595	87.3%



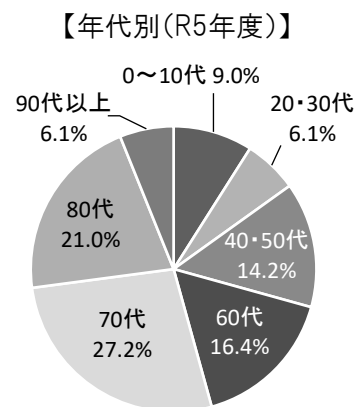
【男女比(R5年度)】



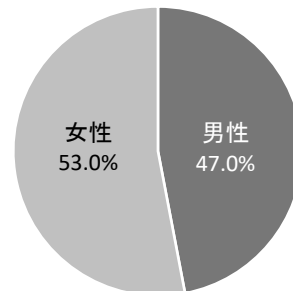
### 6. 年代別患者数(外来)

単位:人

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
10歳未満	7,380	6.3%	7,178	6.0%	6,545	5.6%
10代	3,777	3.2%	4,016	3.4%	3,934	3.4%
20代	4,255	3.7%	3,775	3.1%	2,805	2.4%
30代	6,319	5.4%	5,519	4.6%	4,235	3.7%
40代	7,353	6.3%	8,277	6.9%	6,967	6.0%
50代	9,962	8.6%	9,956	8.3%	9,551	8.2%
60代	18,570	15.9%	18,773	15.7%	19,028	16.4%
70代	29,564	25.4%	31,842	26.5%	31,572	27.2%
80代	22,174	19.0%	23,451	19.5%	24,373	21.0%
90代以上	7,224	6.2%	7,190	6.0%	7,094	6.1%
合計	116,578	100.0%	119,977	100.0%	116,104	100.0%
65歳以上(再掲)	70,105	60.1%	73,537	61.3%	74,235	63.9%



【男女比(R5年度)】



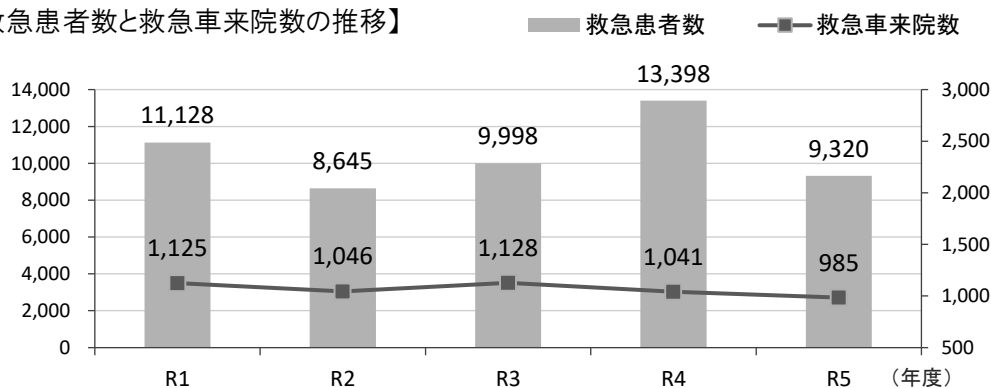
## 7. 救急患者数

単位:人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
内 科	649 (190)	701 (167)	632 (196)	619 (175)	553 (160)
脳神経内科	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
胃腸科	0 (0)	22 (0)	110 (0)	94 (0)	77 (0)
小児科	0 (0)	0 (0)	1 (1)	6 (0)	0 (0)
外 科	185 (55)	197 (67)	233 (86)	197 (52)	195 (47)
整形外科	32 (11)	26 (9)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
脳神経外科	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
皮膚科	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
泌尿器科	3 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
産婦人科	34 (1)	15 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)
眼 科	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
耳鼻咽喉科	5 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
麻酔科	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
放射線科	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
歯科口腔外科	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
精神神経科	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
緩和ケア科	1 (1)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
総合診療科	10,215 (866)	7,674 (802)	9,022 (845)	12,480 (814)	8,494 (778)
合 計	11,128 (1,125)	8,645 (1,046)	9,998 (1,128)	13,398 (1,041)	9,320 (985)

※( )書は、救急車来院数を内書

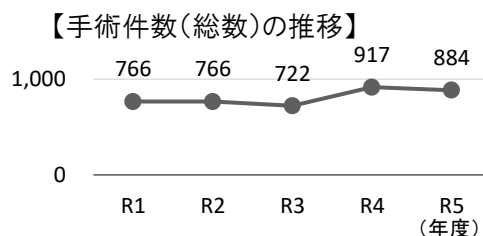
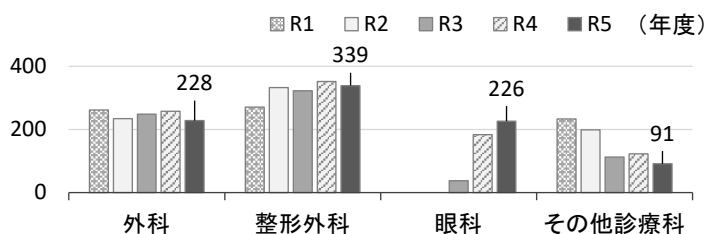
【救急患者数と救急車来院数の推移】



## 8. 手術件数

単位: 件

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
外科	262	234	248	258	228
整形外科	271	333	323	352	339
産婦人科	61	52	37	44	15
眼科	0	0	38	184	226
耳鼻咽喉科	25	14	11	11	3
泌尿器科	18	18	15	4	0
皮膚科	73	37	2	0	0
内科	1	8	17	27	45
歯科口腔外科	37	37	28	36	27
脳神経外科	1	0	0	0	0
麻酔科	17	33	3	1	1
合計	766	766	722	917	884

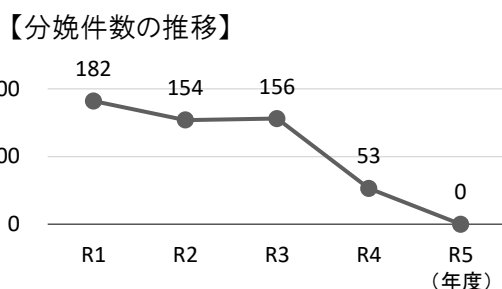
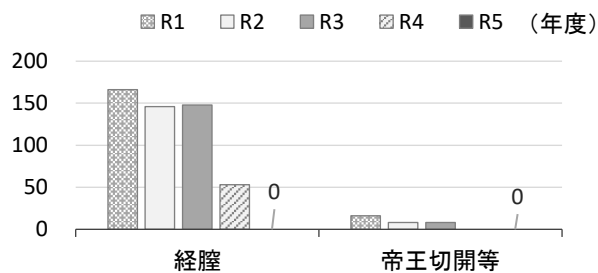


## 9. 分娩件数

単位: 件

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経膣	166	146	148	53	0
帝王切開等	16	8	8	0	0
合計	182	154	156	53	0

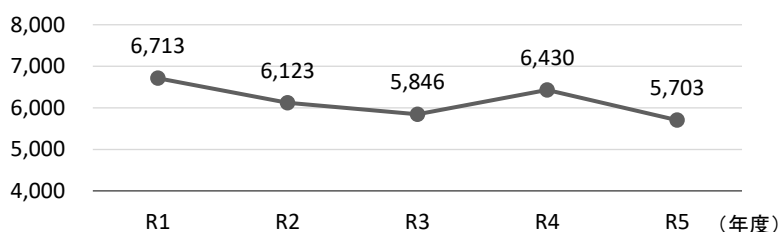
※令和4年12月～産婦人科分娩休止



## 10. 人工透析件数

単位: 件

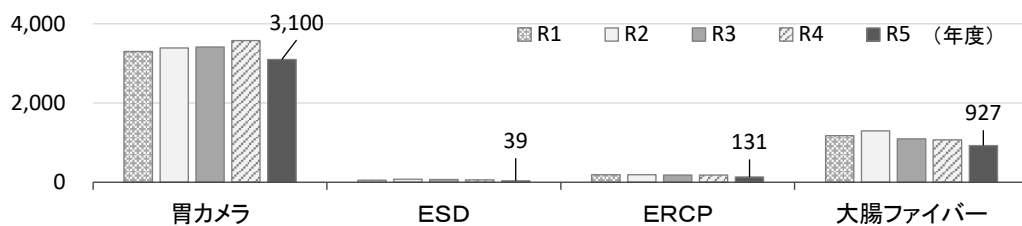
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
人工透析	6,713	6,123	5,846	6,430	5,703



## 11. 内視鏡件数

単位:件

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
胃カメラ	3,299	3,392	3,414	3,579	3,100
内視鏡止血術	22	32	61	54	32
胃ろう造設	55	45	43	48	50
ESD (早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術)	51	76	68	59	39
ERCP (内視鏡的逆行性膵胆管造影)	190	189	180	177	131
大腸ファイバー	1,178	1,294	1,093	1,069	927
EIS (食道静脈瘤硬化療法)	9	7	3	3	3
気管支鏡	7	5	21	22	28



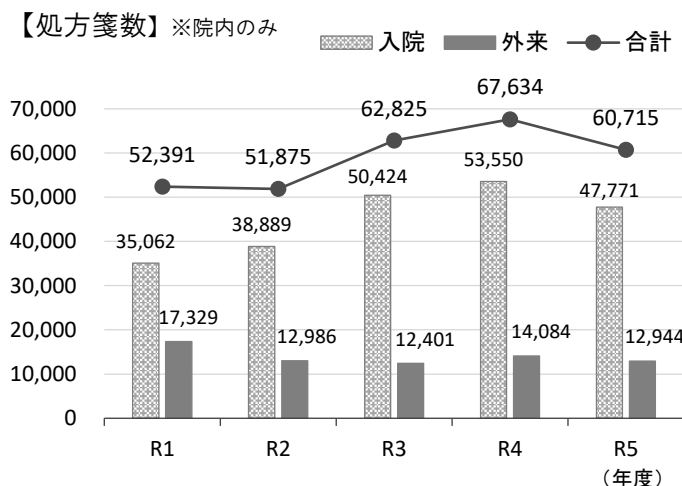
## 12. 薬剤調剤・調製・服薬指導件数

単位:枚・件

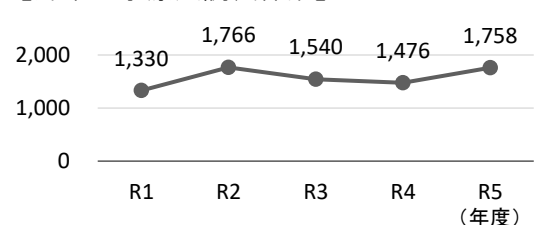
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
処方箋数	入院	35,062	38,889	50,424	53,550	47,771
	外来	17,329	12,986	12,401	14,084	12,944
	合計	52,391	51,875	62,825	67,634	60,715
処方数	入院	79,235	87,908	97,597	111,485	99,612
	外来	33,084	33,501	33,222	36,033	34,323
	合計	112,319	121,409	130,819	147,518	133,935
調剤数	入院	610,191	602,416	604,921	675,293	567,358
	外来	463,519	385,039	412,035	414,316	386,773
	合計	1,073,710	987,455	1,016,956	1,089,609	954,131
院外処方箋数		57,873	56,234	56,731	56,039	58,382
外来化学療法調製件数		1,330	1,766	1,540	1,476	1,758
服薬指導件数		12,739	11,778	11,075	10,381	9,890

※電子カルテ更新(令和3年1月)以降、入院時の頓服薬処方を処方箋数に含めている。

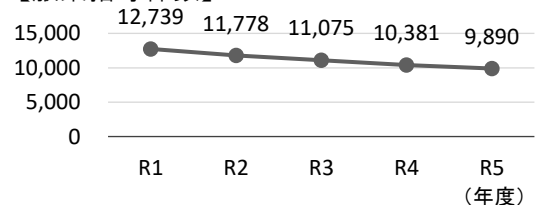
【処方箋数】※院内のみ



【外来化学療法調製件数】



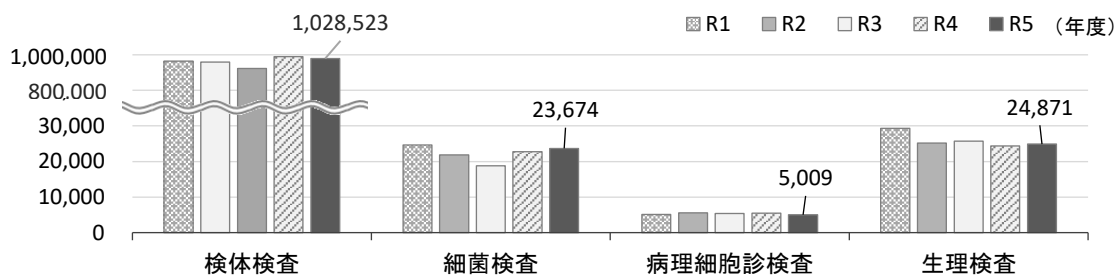
【服薬指導件数】



### 13. 検査件数

単位：件

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
検体検査	生化学的検査	798,744	802,404	771,035	823,659	814,100
	免疫学的検査	15,850	13,776	14,020	15,856	14,600
	ウイルス感染症	13,151	11,755	14,267	19,816	15,029
	内分泌学的検査	17,636	17,507	15,375	17,081	18,495
	腫瘍関連検査	14,133	13,967	14,094	14,730	15,652
	血液学的検査	106,312	105,458	96,937	105,801	106,167
	一般検査	40,150	35,677	38,195	36,412	37,018
	血液ガス	1,943	2,566	2,457	2,447	3,049
	輸血関連	2,902	2,729	2,783	2,954	2,841
	その他	1,206	1,106	973	1,387	1,572
細菌検査		24,681	21,811	18,795	22,762	23,674
病理細胞診検査		5,069	5,598	5,374	5,494	5,009
生理検査	心電図	8,403	6,840	7,275	8,231	8,674
	超音波検査（検診含む）	9,276	8,628	9,197	9,592	9,839
	聴力平衡機能検査	2,457	2,160	2,068	1,968	1,662
	その他	9,184	7,540	7,142	4,584	4,696
合計		1,071,097	1,059,522	1,019,987	1,092,774	1,082,077

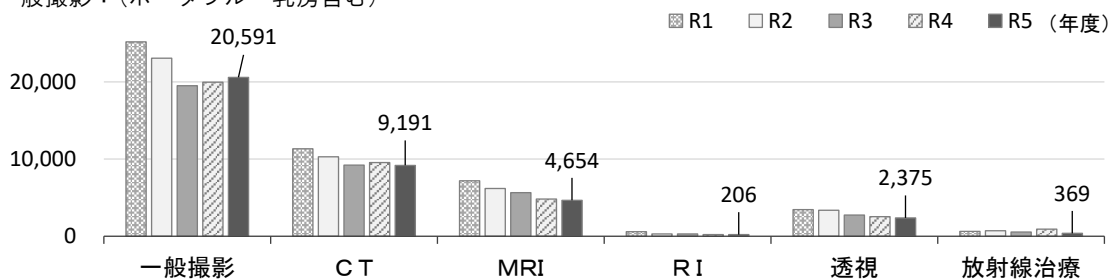


### 14. 放射線撮影等件数

単位：件

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般撮影	25,176	23,066	19,492	19,959	20,591
C T	11,343	10,289	9,233	9,558	9,191
M R I	7,172	6,191	5,658	4,824	4,654
R I	598	306	302	230	206
透視	3,440	3,381	2,732	2,517	2,375
放射線治療	639	718	528	903	369

※一般撮影：（ポータブル・乳房含む）

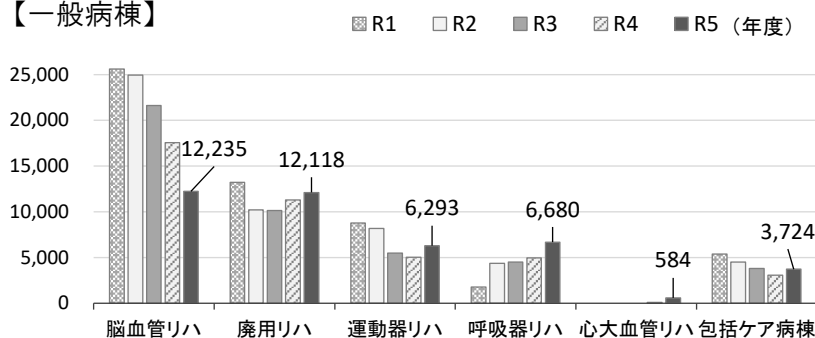


### 15. リハビリテーション単位数

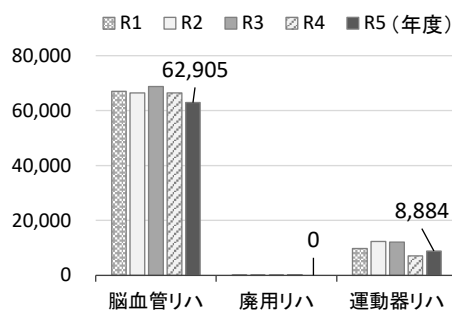
単位: 単位

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般病棟	脳血管リハ	25,615	24,940	21,616	17,568	12,235
	廃用リハ	13,229	10,227	10,146	11,314	12,118
	運動器リハ	8,760	8,197	5,489	5,015	6,293
	呼吸器リハ	1,784	4,377	4,514	4,961	6,680
	心大血管リハ	-	-	-	102	584
	包括ケア病棟	5,378	4,511	3,802	3,059	3,724
	総単位数	54,766	52,252	45,567	42,019	41,634
外来単位数		3,459	3,195	2,892	4,489	6,410
回りハ病棟	脳血管リハ	67,049	66,461	68,736	66,423	62,905
	廃用リハ	65	116	92	235	0
	運動器リハ	9,797	12,400	12,138	7,129	8,884
	総単位数	76,911	78,977	80,966	73,787	71,789

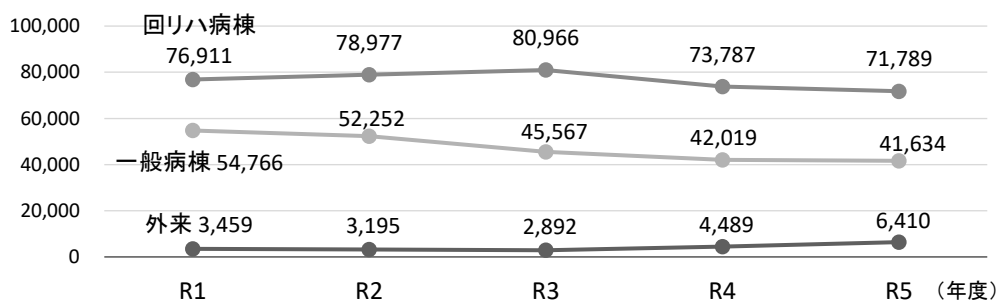
【一般病棟】



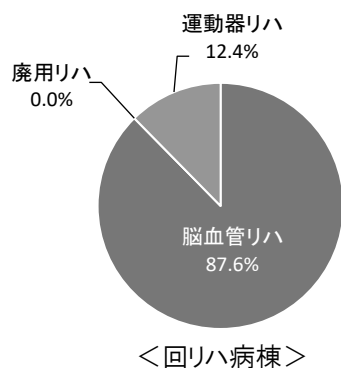
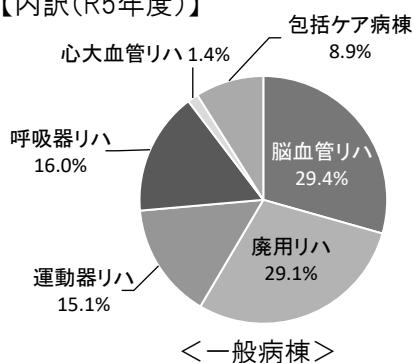
【回りハ病棟】



【リハビリテーション総単位数の推移】



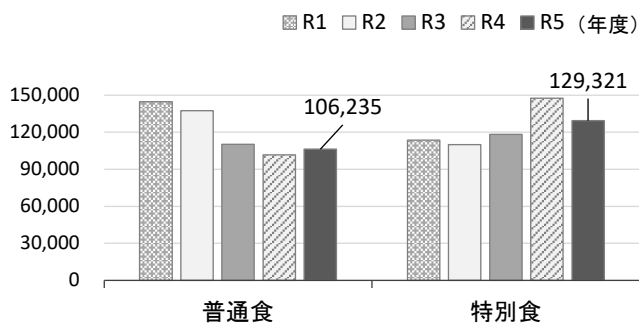
【内訳(R5年度)】



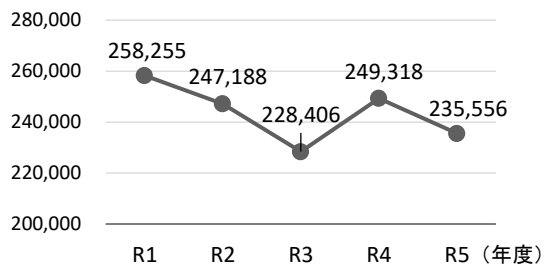
## 16. 給食数

単位:食

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
普通食	144,782	137,330	110,246	101,720	106,235
特別食	113,473	109,858	118,160	147,598	129,321
合計	258,255	247,188	228,406	249,318	235,556



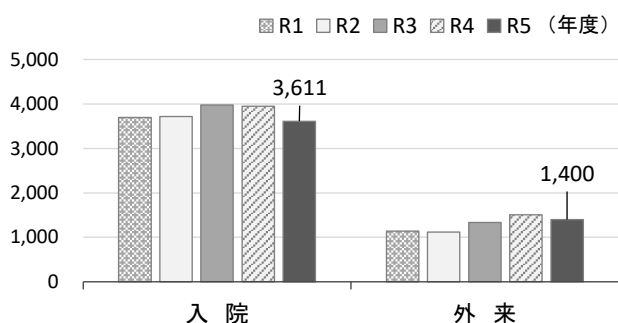
【給食数の推移】



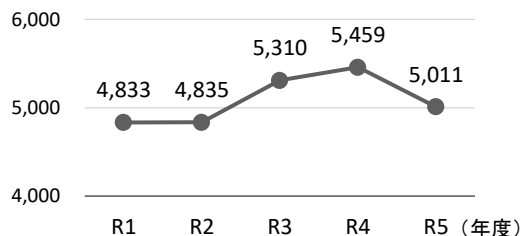
## 17. 栄養指導件数

単位:件

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入院	3,694	3,719	3,977	3,951	3,611
外来	1,139	1,116	1,333	1,508	1,400
合計	4,833	4,835	5,310	5,459	5,011



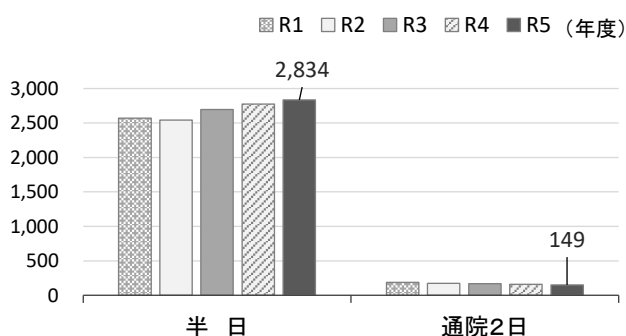
【栄養指導件数の推移】



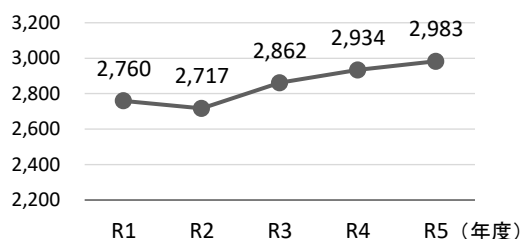
## 18. 人間ドック利用件数

単位:件

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
半日	2,572	2,544	2,695	2,775	2,834
通院2日	188	173	167	159	149
合計	2,760	2,717	2,862	2,934	2,983



【人間ドック利用件数の推移】



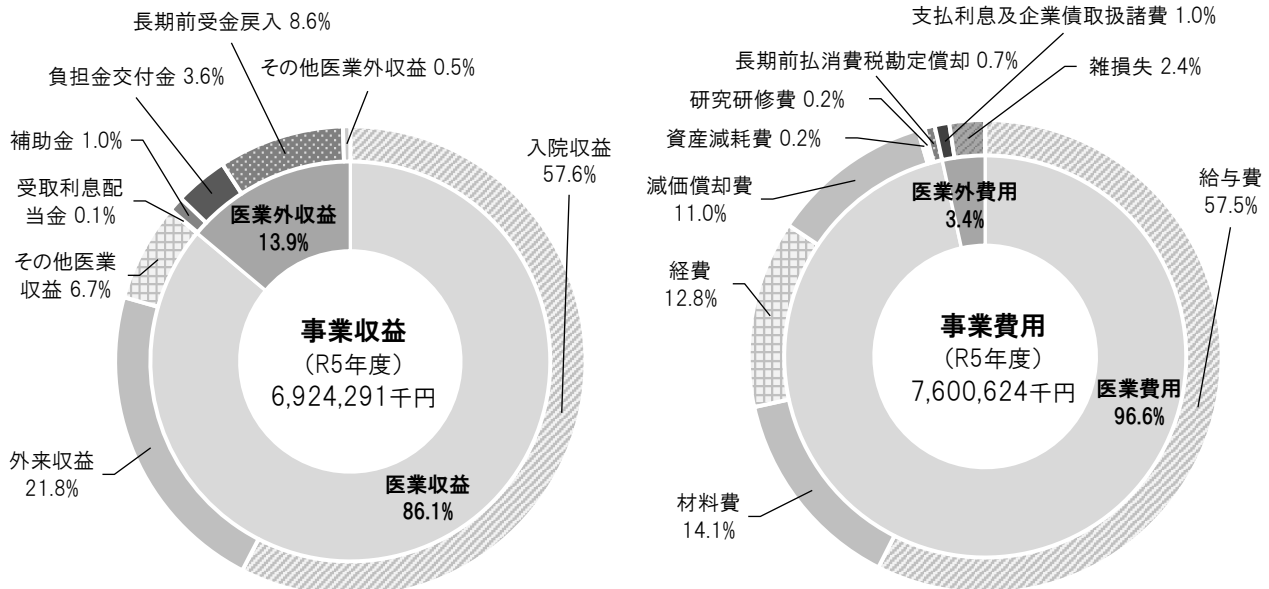


### Ⅲ 経営の状況

#### 1. 病院事業損益計算書(年度別)

単位:千円

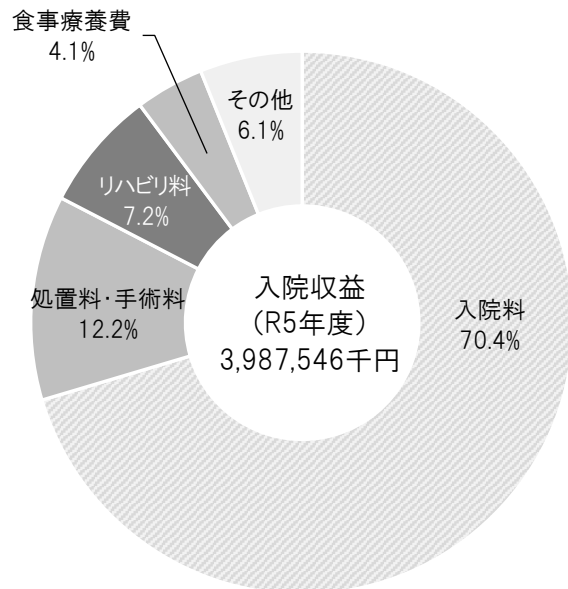
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
病院事業収益	6,837,740	7,108,749	7,240,118	7,587,810	6,924,291
医業収益	6,111,304	5,950,145	5,871,048	6,217,819	5,960,629
入院収益	4,170,047	4,146,503	4,019,859	4,219,493	3,987,546
外来収益	1,517,143	1,386,154	1,398,779	1,513,589	1,510,107
その他医業収益	424,114	417,488	452,410	484,737	462,976
医業外収益	715,423	1,011,270	1,362,322	1,364,968	963,013
受取利息配当金	12,776	12,124	9,756	7,081	4,809
補助金	24,286	119,780	378,907	453,063	71,819
負担金交付金	145,337	254,052	247,012	259,280	252,589
長期前受金戻入	484,773	586,250	689,536	615,232	598,877
その他医業外収益	48,251	39,064	37,111	30,312	34,919
特別利益	11,013	147,334	6,748	5,023	649
病院事業費用	7,281,185	7,438,016	7,226,647	7,543,922	7,600,624
医業費用	6,980,170	7,000,460	6,943,518	7,264,281	7,337,051
給与費	4,282,307	4,319,847	4,268,193	4,367,141	4,365,377
材料費	940,120	880,423	863,586	969,137	1,071,943
経費	929,272	961,440	908,761	1,004,580	972,897
減価償却費	742,879	707,427	829,718	839,220	837,563
資産減耗費	19,092	74,621	10,624	12,282	18,569
研究研修費	16,860	8,096	9,110	18,923	17,642
長期前払消費税勘定償却	49,640	48,606	53,526	52,998	53,060
医業外費用	288,151	289,084	274,616	276,857	260,602
支払利息及企業債取扱諸費	115,034	104,160	93,475	83,454	75,610
雑損失	153,117	168,358	161,141	183,403	184,992
その他医業外費用	20,000	16,566	20,000	10,000	0
特別損失	12,864	148,472	8,513	2,784	2,971
当年度純損益	△443,445	△329,267	13,471	43,888	△676,333



## 2. 診療行為別収入分布(令和5年度)

### (1)入院

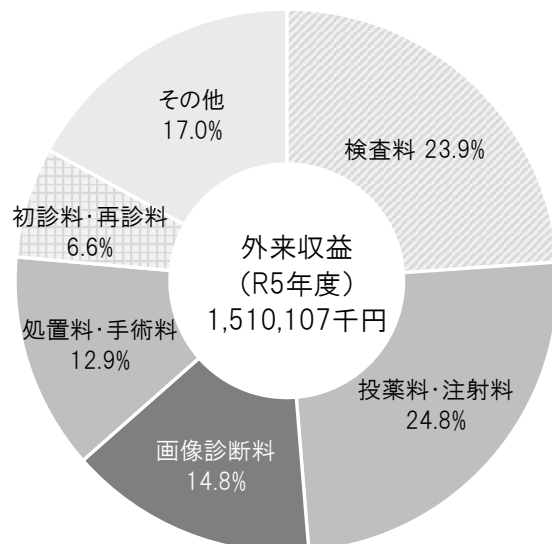
	収入額(千円)	構成比
指導管理料	58,704	1.5%
投薬料	26,492	0.7%
注射料	64,116	1.6%
処置料	92,548	2.3%
手術料	394,804	9.9%
検査料	41,575	1.0%
画像診断料	10,678	0.3%
リハビリ料	286,469	7.2%
入院料	2,809,506	70.4%
食事療養費	162,514	4.1%
その他(在宅料 など)	40,140	1.0%
合計	3,987,546	100.0%



その他＝指導管理料、投薬料、注射料、検査料、画像診断料、その他(在宅料など)の計

### (2)外来

	収入額(千円)	構成比
初診料	29,232	1.9%
再診料	71,038	4.7%
指導管理料	108,359	7.2%
在宅医療	68,967	4.6%
投薬料	44,156	2.9%
注射料	330,892	21.9%
処置料	139,843	9.3%
手術料	54,083	3.6%
検査料	360,839	23.9%
画像診断料	223,825	14.8%
その他(処方箋料 など)	78,873	5.2%
合計	1,510,107	100.0%



その他＝指導管理料、在宅医療、その他(処方箋料など)の計

### 3.各種経営比率

項目	算定基礎	R3年度	R4年度	R5年度
1日平均患者数	【入院】 $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{暦日}}$	246.5	263.6	252.2 (人)
	【外来】 $\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{診療実日数}}$	481.7	493.7	479.8
病床利用率	【一般】	65.5	68.6	66.1 (%)
	【療養】	71.1	88.9	80.9
	【結核】 $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	4.5	2.2	1.6
	【計】	64.9	69.4	66.4
平均在院日数	【一般】 $\frac{\text{在院患者延数}}{1/2 \times (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})}$	22.4	22.2	22.2 (日)
患者1人1日当たり診療収益	【入院】 $\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	44,675	43,850	43,195 (円)
	【外来】 $\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	11,999	12,616	13,006
入院患者1人1日当たり給食材料費	$\frac{\text{患者用給食材料費}}{\text{年延入院患者数}}$	741	778	829 (円)
患者1人1日当たり薬品費	【投薬】 $\frac{\text{投薬薬品費}}{\text{年延入院・外来患者数}}$	487	401	484 (円)
	【注射】 $\frac{\text{注射薬品費}}{\text{年延入院・外来患者数}}$	1,277	1,666	2,149
薬品使用効率	【投薬】 $\frac{\text{薬品収入(投薬分)}}{\text{投薬用薬品費}} \times 100$	75.0	79.0	70.6 (%)
	【注射】 $\frac{\text{薬品収入(注射分)}}{\text{注射用薬品費}} \times 100$	87.3	85.8	89.0
診療収入に対する割合	【投薬注射収入】 $\frac{\text{投薬注射収入}}{\text{入院・外来収益}} \times 100$	5.6	6.6	8.5 (%)
	【検査収入】 $\frac{\text{検査収入}}{\text{入院・外来収益}} \times 100$	7.2	8.0	7.4
	【放射線収入】 $\frac{\text{放射線収入}}{\text{入院・外来収益}} \times 100$	4.7	4.2	4.3
	【リハビリ収入】 $\frac{\text{リハビリ収入}}{\text{入院・外来収益}} \times 100$	6.1	5.5	5.5

項目	算定基礎	R3年度	R4年度	R5年度
医業収益に対する 職員給与費	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	72.7	70.2	73.2 (%)
医業収益に対する 材料費	$\frac{\text{材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$	14.7	15.6	18.0 (%)
検査・放射線の状況				
患者100人当たり件数	【検査】 $\frac{\text{年間検査件数}}{\text{年間入院・外来患者数}} \times 100$	494	505	519 (件)
	【放射線】 $\frac{\text{年間放射線件数}}{\text{年間入院・外来患者数}} \times 100$	21	20	21
技師1人当たり件数	【検査】 $\frac{\text{年間検査件数}}{\text{年度末検査技師数}}$	45,333	45,532	43,283
	【放射線】 $\frac{\text{年間放射線件数}}{\text{年度末放射線技師数}}$	3,387	3,164	3,124
技師1人当たり収入	【検査】 $\frac{\text{検査収入}}{\text{年度末検査技師数}}$	17,439	19,203	16,256 (千円)
	【放射線】 $\frac{\text{放射線収入}}{\text{年度末放射線技師数}}$	19,514	17,229	16,924
リハビリ部門職員 1人当たり収入	$\frac{\text{年間リハビリ収入}}{\text{年度末リハビリ部門職員数}}$	7,136	7,106	7,032 (千円)
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	100.2	103.9	91.1 (%)
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	100.2	103.9	91.1 (%)
医業収支比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	84.6	85.5	81.2 (%)

事業概要 2024（令和6年度）

発行 令和6年6月発行

発行者 公立八鹿病院